

平成 22 年度 大阪府民経済計算

大阪府総務部統計課 情報・分析グループ

《 詳細は大阪府ホームページに掲載しています。 <http://www.pref.osaka.lg.jp/toukei/gdp/index.html> 》

平成 25 年 2 月 28 日に、平成 22 年度大阪府民経済計算を公表しましたので、その概要を紹介します。

大阪府経済の概要

「平成 22 年度は、実質成長率 1.6% で 3 年ぶりのプラス」

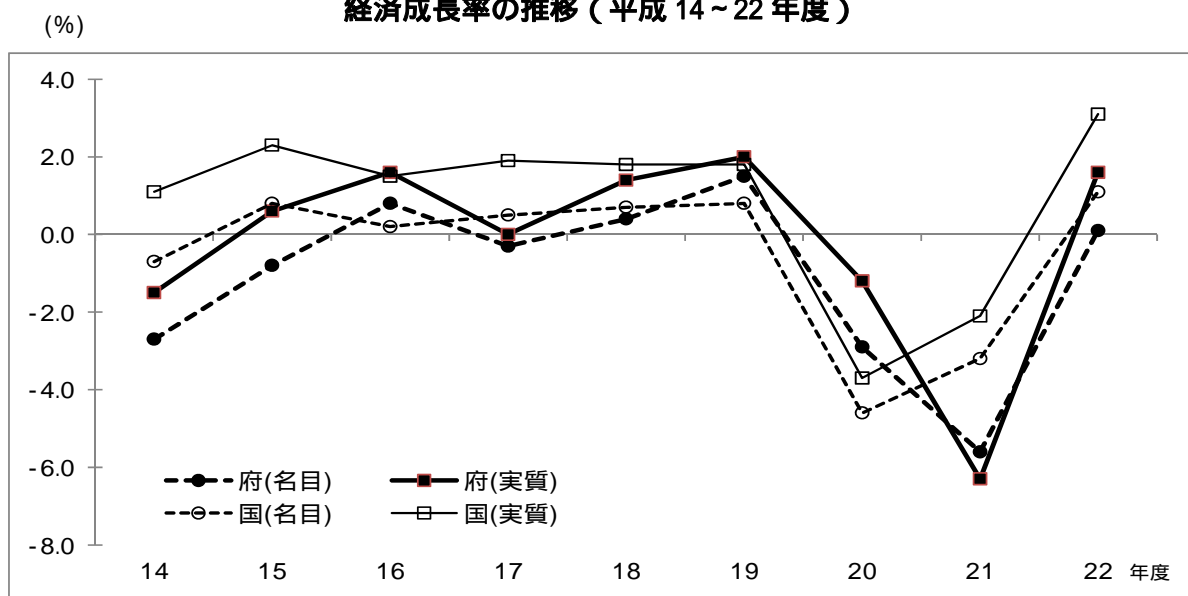
平成 22 年は、円高が進行し、年度末には 1 ドル 76 円台に達するなど、輸出関連産業は厳しい環境に置かれました。一方、国内では、高校授業料の無償化や家電エコポイント制度、エコカー補助金などが景気を下支えするとともに、薄型テレビの出荷台数が大幅に伸びました。

また、上海万博の開催、九州新幹線の全線開通などの明るい出来事の一方で、平成 23 年 3 月 11 日には東日本大震災が発生しました。

こうした中で、平成 22 年度の府内総生産(名目)は、36 兆 3843 億円(対前年度比 0.1%増)、府内総生産(実質)は 37 兆 7002 億円(対前年度比 1.6%増)となり、3 年ぶりに名目・実質ともに増加に転じました。

全国の経済成長率は、名目 1.1%増、実質 3.1%増となっており、大阪府の経済成長率は、名目・実質ともに全国をやや下回っています。

経済成長率の推移 (平成 14 ~ 22 年度)



(単位：%)

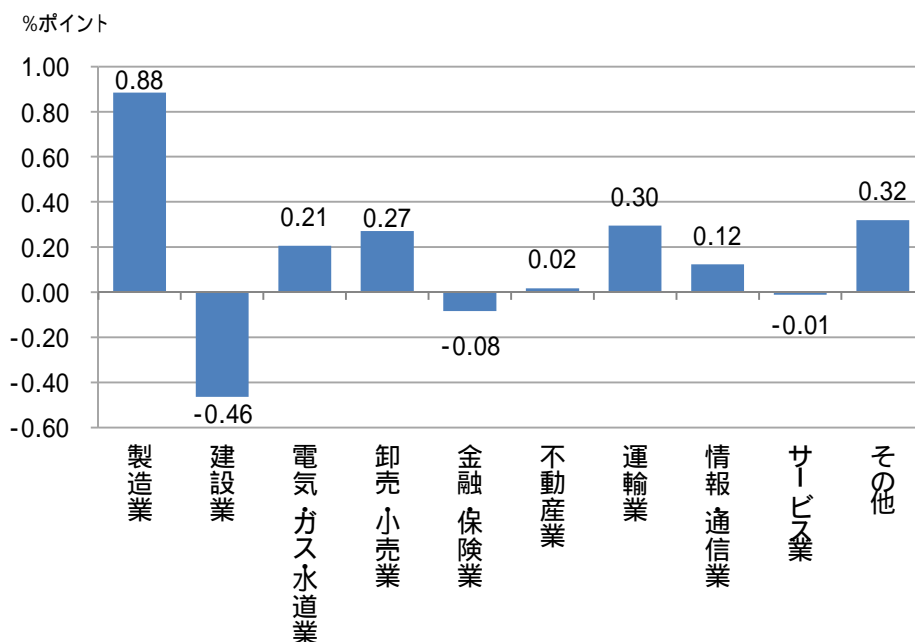
		14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
府	名目	-2.7	-0.8	0.8	-0.3	0.4	1.5	-2.9	-5.6	0.1
	実質	-1.5	0.6	1.6	0.0	1.4	2.0	-1.2	-6.3	1.6
国	名目	-0.7	0.8	0.2	0.5	0.7	0.8	-4.6	-3.2	1.1
	実質	1.1	2.3	1.5	1.9	1.8	1.8	-3.7	-2.1	3.1

「製造業がプラス成長に寄与」

大阪府の実質経済成長率 1.6%増に対する経済活動別寄与度をみると、プラスに寄与したのは製造業で 0.88%ポイント、運輸業で 0.30%ポイント、卸売・小売業で 0.27%ポイントとなっています。

次に需要項目の寄与度では、プラスに寄与したのは、移出入（純）で、1.6%ポイント、在庫品増加で、0.9%ポイント、民間設備投資で、0.3%ポイントとなっていますが、最終需要の 51.5%を占める民間最終消費は、マイナス 0.4%ポイントとなっています。

実質経済成長率(1.6%増)に対する経済活動別寄与度



また、平成 22 年度の府民所得(名目)は 25 兆 123 億円 (対前年度比-1.2%) で、3 年連続で減少しています。この結果、一人当たり府民所得(要素費用)は、282 万 1000 円になりました。

府民所得の推移

